

各位

会社名：サカイオーベックス株式会社
代表者名：代表取締役社長 塚本 博巳
問合せ先：総務部長 辻 和仁
(TEL: 0776-36-5823)

連結子会社への一部事業譲渡に関するお知らせ

当社は、2026年4月1日を効力発生日として当社連結子会社であるサカイ建設不動産株式会社へ当社事業の一部（水産資材事業）を譲渡することになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的 オーベックスグループ内組織再編

当社グループの事業領域は、染色加工事業、繊維販売事業、資材事業、制御機器事業、織布事業、縫製事業、総合建設事業、海外合弁事業になります。

当社の資材事業部門の中にある水産資材事業を、サカイ建設不動産株式会社（総合建設事業）へ事業譲渡することにより、当社および当社グループの事業領域を再編し、各事業部門のさらなる業績向上に向けて注力してまいります。

2. 事業譲渡および譲渡先の概要

本対象事業の性質上を踏まえ、より高い親和性を有するサカイ建設不動産株式会社へ事業を譲渡することで、有資格者を含む人員体制の強化を図り、外部環境の変化にも柔軟に対応できる新たな組織基盤を構築します。また、水産資材事業を営む建設業者として同業他社との差別化を実現することで、若手人材の採用面でのプラス効果や、建設業界が活況を呈している沖縄県内においても、事業展開などの多面的な効果が期待できます。

尚、サカイ建設不動産株式会社において本対象事業部名称を『うみとまち事業部』とし、新たな組織体制のもと、従来の建設部とともに業務を開始する運びとなります。

【事業譲渡の概要】

(1) 事業の内容

水産資材事業は独自の繊維加工技術を活かして、水産増殖や環境保護事業設備の開発・製造及び設置工事に応用しています。高強度繊維ロープを用いて魚の住処をつくる浮魚礁、藻場造成、水辺環境改善に貢献する植物育成床（人工浮島）の開発・製造及び設置工事など、水産資源を増やし地球環境を守る取り組みを推進しています。

事業拠点：福井市、沖繩営業所

(2) 譲渡する資産

固定資産、棚卸資産、リース資産

(3) 本件による連結業績への影響

なし

【譲渡先 概要】

商号：サカイ建設不動産株式会社

代表者：代表取締役社長 橋本 俊明

所在地：福井市花堂北二丁目 23 番 22 号

資本金：5 千万円

設立：1961 年（昭和 36 年）2 月

株主：サカイオーベックス株式会社（100%）

事業内容：建設、土木の設計及び請負、舗装工事、造園工事業
並びに不動産の売買、賃貸

許可番号：福井県知事（特-4）第 1320 号 建築工事業

福井県知事（般-4）第 1320 号 土木工事業 舗装工事業 内装仕上工事業
造園工事業 解体工事業

福井県知事(17)第 86 号 宅地建物取引業

沿革：昭和 36 年、酒伊不動産株式会社として創業致しました。その後、地域の経済、産業の発展と共に歩み、昭和 50 年には更なる飛躍を目指して、社名を酒伊建設不動産株式会社（現サカイ建設不動産株式会社）とし、一般建築部門、住宅部門、不動産部門を擁する建設業としての実績を積み重ねてまいりました。

自社サイト URL：<https://sakai-kf.com/>

3. 日程

当社取締役会決議 2026 年 1 月 29 日

事業譲渡契約日 2026 年 3 月 13 日

事業譲渡日 2026 年 4 月 1 日

以 上

別紙



うみとまち事業部（水産資材事業）について

主要事業：中層型浮漁礁

水深 1000m～2000mの海域に、マグロ、カツオなど回遊魚のすみかとなる魚礁です。大海原で魚群を追い求めるより魚が集まっているポイントで漁業ができますので、漁船の燃料を節約でき、CO₂排出量の削減にも寄与します。東京都、和歌山県、高知県、宮崎県、鹿児島県、長崎県、山口県、沖縄県等に400基以上の実績があります。

実施風景 撮影場所：福井県敦賀市

